

秩父宮賜杯第42回全日本大学駅伝対校選手権大会（第41回に引き続き、2度目の取組み）

全日本大学駅伝対校選手権大会では、これまで沿道の応援小旗の廃止、プリント用紙・記録用紙の削減など環境対策に努めてきました。

第41回大会ではさらなる環境負荷低減を目指すため、従来の環境対策に加え、大会運営時に排出されるCO2排出量のカーボン・オフセットを行いました。2010年11月に開催された第42回大会では、本大会コースの大部分が通過する三重県で発行される排出権（J-VER）を使用し、環境貢献に加え地産地消のカーボン・オフセットとして地域貢献にもなっています。

＜環境省基準によるカーボン・オフセット認証を取得＞

オフセットの分類	会議・イベント開催オフセット
オフセット対象	大会中の伴走車の燃料から排出されるCO2 及び大会事前準備、リハーサル時に排出されるCO2 関係者の移動時に排出されるCO2 大会終了後機材撤去時に排出されるCO2
実施期間	2010年11月6日～7日（事前準備・リハーサル・大会当日）
オフセット費用負担	社団法人日本学生陸上競技連合
クレジットの種類	J-VER
プロジェクト名	三重県大台町宮川流域における持続可能な森林管理プロジェクト
プロバイダー	三菱UFJリース株式会社
無効化	イベント実施後、三菱UFJリース株式会社が J-VER登録簿カーボン・オフセット用無効化口座へ移転

全日本大学駅伝について

毎年秋に開催される大学駅伝チームの日本一のタイトルを決める大会。男子3大大学駅伝のうちの一つ（全日本、出雲、箱根）。コースは名古屋市の熱田神宮ー伊勢市の伊勢神宮までの8区間106.8kmで争われる。



JAバンク JAバンクは第42回全日本大学駅伝を応援しています。



環境省基準による
カーボン・オフセット認証ラベル
認証番号：4CJ-1000041
www.4ci.org
認証取得者名：
社団法人日本学生陸上競技連合